



# 学校だより 7月号

石川小学校 学校教育目標  
育てます。「石川魂」

令和3年6月30日  
横浜市立石川小学校  
校長 寺園 淳

## 学びを止めない

校長 寺園 淳

梅雨の晴れ間、子どもたちはいつものように元気に遊んでいます。しかし、未だに新型コロナウイルス感染が落ち着きを見せません。保護者の皆様もご存じのとおり、まん延防止等重点措置の適用が7月11日まで延長されました。それに伴い、7月4日、5日に予定していた6年生の日光宿泊体験学習も延期となりました。担任が6年生に日程の延期を知らせると、「延期してもいけるんだ」と期待を言葉にする子、「やっぱり延期なのか」と社会情勢を見ながら冷静に判断する子、様々な思いをもったようです。これまでグループに分かれ、キャンプファイヤーの計画を立てたり、東照宮のことを調べ、見学方法を考えたり準備を進めています。子どもたちの思いを実現できる体験学習にするためにも、最後まで粘り強く取り組んでほしいと考えます。同様に6月8日に予定していた国会議事堂見学も横浜市会議事堂に変更し、実施しました。子どもたちは議事堂に入り、議員の座席に着席する等、議員体験を通して私たちが住む横浜市の市政について学ぶことができました。6年後の有権者として、横浜を愛する市民になってほしいです。

昨年度は新型コロナウイルスの影響を受け、横浜市内全ての公立小学校は水泳学習を中止にしました。しかし今年度は、各校の状況に応じて水泳学習を実施してよいことが横浜市教育委員会のガイドラインに示されました。そこで本校では、水に入る直前までマスクをつけること、マスクを外したら話さないことを指導徹底する等の感染症対策を行うことで、水泳学習を実施します。

3年生以上にとっては2年ぶりの水泳学習。先日、5年生が全校で最初の水泳学習を行いました。私も一緒に授業に参加し、その様子を見ていました。準備運動を終え、いよいよ水に入るためにマスクを外しました。誰一人、声を上げないのです。学習が進む中で子どもとの距離を取りながら私が声をかける（教師は全員水泳用のマスクをしています。）と、声を出さずに身振り、手振りで答えてくれました。その姿を微笑ましく思い、またとても感心しました。また、1、2年生にとっては初めての学習となります。1年生は事前指導として、水には入りませんがプールサイドに行き、並び方や移動の仕方を学んでいました。さらに一人で水着に着替えることができるように練習もしました。例年とは異なる学習の姿ですが、楽しみながら学んでほしいと思います。

過日の学校説明会でお伝えした通り、給食室改修が正式に決定し、7月下旬から着工します。改修工事は来年3月までかかる見通しです。その間、子どもたちが毎日楽しみにしている給食を提供することができず申し訳ありません。代替として、ご家庭の負担を少しでも軽減するために横浜市中学校給食を利用します。詳細につきましては後日、改めてお知らせいたします。ご理解、ご協力をお願いいたします。

長年、本校の見守り隊にご協力いただいている本木 博重 様、壘 克信 様が、ご都合により見守り活動を休止されます。これまでご協力いただいたことは大変ありがたく、感謝申し上げます。併せて見守り隊の活動にご協力いただける方がいらっしゃいましたら、学校までご一報いただくと幸いです。

石川小学校 電話 261-0743